

脳神経外科



副院長
塚原 徹也

専門医資格等
日本脳神経外科学会
専門医/指導医
日本脳卒中学会専門医
専門分野
脳神経外科
得意疾患
脳血管障害
脳卒中の外科的治療



診療科長
福田 俊一

専門医資格等
日本脳神経外科学会
専門医/指導医
日本脳卒中学会専門医
専門分野
脳神経外科
得意疾患
脳動脈瘤
良性脳腫瘍
頭蓋底手術
バイパス術

□スタッフ

平成27年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医長	青木 友和	日本脳神経外科学会 専門医 / 指導医 日本脳卒中学会 専門医 日本癌治療学会 暫定教育医	脳神経外科	脳腫瘍(悪性)、下垂体腫瘍、顔面痙攣、三叉神経痛
医師	川端 康弘	日本脳神経外科学会 専門医 / 指導医 日本脳卒中学会 専門医 脳神経血管内治療学会 専門医	脳神経外科	脳血管障害、脳血管内治療、脳腫瘍
医師	河原崎 知	日本脳神経外科学会 専門医 / 指導医	脳神経外科	
専修医	手島 啓幾		脳神経外科	

□診療科の特徴

施設認定等	日本脳神経外科学会研修施設
-------	---------------

- 当科は、脳卒中や頭部外傷などの脳神経外科領域の救急疾患に24時間対応し、地域救急医療に貢献していると同時に、困難な脳神経系疾患に対して集約的な治療も行っています。
- 脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷、脊髄疾患など脳神経外科領域全般にわたって、患者さんの入院および外来加療を行っています。
- 脳神経外科領域の疾患では、緊急に手術等の処置を行わなければ生命にかかわる場合もあれば、逆に病気はあるものの、定期的に外来で経過を観て行くことが適当である場合もあります。
- 上記3.のような場合を除けば、手術をすべきかどうかは、その疾患自体だけではなく、症状や年齢、全身状態、手術の難易度、さらには患者さんの性格や家族構成などを考慮して決めるべきであり、たとえ同じ疾患でも個々の患者さんによって方針が異なってきます。
- 私たちは、患者さんご自身やご家族に充分に病気についての説明をし、相談をした上で、インフォームドコンセントをとり、その上で適切な治療方針をとることが大切であると考えています。
- いったん手術が必要であると決まった場合には、たとえ難易度の高い手術でも、従来の顕微鏡を用いた開頭手術に加え、血管内手術や神経内視鏡手術などの様々な手術法を用い、積極的に治療を行っています。

□主な対象疾患

- 脳血管障害(脳梗塞・クモ膜下出血・未破裂脳動脈瘤・脳内出血・その他の脳血管障害)
- 脳腫瘍(グリオーマ・下垂体腺腫・頭蓋底腫瘍・聴神経腫瘍・転移性脳腫瘍・脳内リンパ腫・胚細胞腫・頭蓋咽頭腫)
- 神経内視鏡手術
- 頭部外傷
- 機能的脳神経外科(顔面けいれん・三叉神経痛)

□診療(業務)内容

- ・脳血管障害(脳梗塞に対する血行再建術・破裂および未破裂脳動脈瘤に対するクリッピング術および脳動静脈奇形・脳内出血に対する開頭摘出術、内視鏡手術)
- ・脳神経血管内治療(脳動脈瘤塞栓、ステント設置、腫瘍塞栓、脳動静脈奇形塞栓、急性期血管血行再建など)
- ・脳腫瘍(グリオーマ・下垂体腺腫・頭蓋底腫瘍・聴神経腫瘍・転移性脳腫瘍・脳内リンパ腫・胚細胞腫・髄膜腫・頭蓋咽頭腫)に対する摘出術
- ・神経内視鏡手術(下垂体腫瘍、脳室内腫瘍、水頭症、脳内出血など)
- ・頭部外傷(血腫除去術)
- ・脊椎背頸疾患
- ・機能的脳神経外科(顔面けいれん・三叉神経痛に対する神経減圧術)
- ・頭蓋底および頸部腫瘍: 腫瘍摘出および血行再建術

□診療実績(平成27年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
18名	352名	17日

外来患者数

1日平均患者数
36名

□地域医療連携・広報活動

第12回脳卒中市民講座 2015年1月10日 於:京都医療センター

□学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
研究会	福田俊一、下權谷祐児、福田美雪、安藤譲二、長谷川浩二; 計算流体力学(CFD)解析と実験的脳動脈瘤誘発動物モデルを用いた脳動脈瘤形成における血行力学的因子の役割検討:Part2 第69回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2015.4.18 大阪
国際学会	Yasuhiro Kawabata, Tetsuya Tsukahara, Shunichi Fukuda, Tokokazu Aoki, Satoru Kawarasaki; Algorithmic selection of emboli protection device during the procedure of carotid artery stenting ASNR53rd Annual Meeting & the Foundation of the ASNR Symposium2015 25-30 April 2015, Chicago
研究会	福田俊一; 脳動脈瘤形成における血行力学因子の役割について:実験的脳動脈瘤誘発動物とヒト脳動脈瘤CFD解析 第54回生体医工学会大会 2015.5.8 名古屋
国際学会	K Yasuda, S Fukuda, M Nakamura, R Otani, M Sainouchi, M Gotou, D Takagi, S Kawarasaki, Y Kawabata , N Murase, T Aoki, N Yonemoto, M Akao, T Tsukahara. The Fushimi AF Registry Analysis of Cerebral Infarction Events for the Follow-up Period of One Year. 24th European Stroke Conference 13-15 May 2015 Vienna, Austria
研究会	川端康弘; Large sizeの破裂内頸動脈瘤の1例 Stryker product update 2015 2015.5.24 埼玉
研究会	青木友和; グリオーマ治療の最新情報 脳腫瘍2015 2015.7.3 大阪
研究会	手島啓幾、河原崎知、川端康弘、青木友和、福田俊一、塚原徹也; 急性期血行再建術を行った一例 STROKE研究会 2015.7.3 京都
研究会	福田俊一; 脳血管障害と危険因子について:高血圧・糖尿病・喫煙など 伏見医師会ランチョンセミナー 2015.7.24 京都
研究会	青木友和; 癌免疫療法のパラダイムシフト 第70回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2015.9.5 大阪
研究会	手島啓幾、川端康弘、河原崎知、福田俊一、青木友和、塚原徹也、大谷良; Trevo® proveレトリーバーとPenumbra®で血行再建を行った中大脳動脈閉塞の一例 第70回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2015.9.5 大阪
国際学会	Tetsuya Tsukahara; Surgical treatment of carotid arterial stenosis in high-risk patients 15th Interim Meeting of the World Federation of Neurosurgical Societies September 8-12 2015 Roma,Italy
国際学会	Shunichi Fukuda; A role of hemodynamic stress on the cerebral aneurysm formation: A series of studies using an animal model of experimentally induced cerebral aneurysms 10th World Congress for Microcirculation 2015.9.24 Kyoto Japan
国際学会	Yuji Shimogonya, Shunichi Fukuda; Computational fluid dynamics for simulating the blood flow in arteries: Its applications to hemodynamic analyses of the cerebral aneurysm formation 10th World Congress for Microcirculation 2015.9.24 Kyoto Japan

国内学会	福田俊一、下權谷祐児；CFD解析は未破裂脳動脈瘤の破裂・増大予測や治療に貢献しうるか？多施設前向き臨床研究 :CFD ABO Study中間解析報告 日本脳神経外科学会第74回学術総会 2015.10.15 札幌
国内学会	青木友和； 再発悪性神経膠腫に対するTemozolomideとACNUの併用化学療法(TA療法)の第Ⅰ/Ⅱ相試験 京都脳腫瘍グループ 日本脳神経外科学会第74回学術総会 2015.10.16 札幌
国内学会	川端康弘、塚原徹也、福田俊一、三宅英則、青木友和、河原崎知； 中大脑動脈瘤に対するコイル塞栓術の治療成績 日本脳神経外科学会第74回学術総会 2015.10.16 札幌
研究会	手島啓幾、他； 脳出血で診療に苦慮した硬膜動静脈瘻の一例 第11回京滋脳卒中臨床カンファレンス 2015.10.9 京都
研究会	川端康弘； 当院における脳梗塞急性期の結構再建術について～ステント型血栓回収機器は急性期血行再建の切り札となり得るか？～ 第7回伏見脳卒中セミナー 2015.10.24 京都
国際学会	Yasuhiro Kawabata； Functional outcomes of endovascular coiling of ruptured cerebral aneurysms 13th Congress of the World Federation of Interventional and Therapeutic Neuroradiology WFITN2015 9-13 November 2015 Gold Coast, Australia
国際学会	Yasuhiro Kawabata； Endovascular coil embolization of intracranial aneurysms with a branch arising from the sac 13th Congress of the World Federation of Interventional and Therapeutic Neuroradiology WFITN2015 9-13 November 2015 Gold Coast, Australia
国際学会	Yasuhiro Kawabata； Successful endovascular treatment of a dissecting aneurysm of vertebral artery associated with double origin of the posterior inferior cerebellar artery: Case report 13th Congress of the World Federation of Interventional and Therapeutic Neuroradiology WFITN2015 9-13 November 2015 Gold Coast, Australia
国内学会	川端康弘、河原崎知、福田俊一、手島啓幾、塚原徹也、青木友和、大谷良； ネック／ドームから血管が分枝している脳動脈瘤の塞栓術 第31回日本脳神経血管内治療学会学術総会 2015.11.19 岡山
国際学会	Aoki Tomokazu, Tetsuya Ueba, Jun Takahashi, Shin-Ichi Miyatake, Masao Matsutani； Phase II study of ifosfamide, carboplatin, and etoposide inpatients with a first recurrence of glioblastoma multiforme 20th Annual Scientific Meeting and Education Day of the Society for Neuro-Oncology November 19-22, 2015 San Antonio, Texas,
国内学会	川端康弘、青木友和、塚原徹也、安井久晃、山本鉄郎、新宅雅幸、森吉弘毅、澤井聰、楊濤、福田俊一、河原崎知； 頭蓋外転移した頭蓋内原発平滑筋肉腫の一例 第33回日本脳腫瘍学会学術集会 2015.12.6 京都
国内学会	青木友和； グリオーマの新しい免疫療法(A short history of PD1) 第33回日本脳腫瘍学会学術集会 2015.12.6 京都
国内学会	青木友和； テモゾロミド + ACNU化学療法：再発悪性神経膠腫：第Ⅰ/Ⅱ相試験 京都脳腫瘍G 第33回日本脳腫瘍学会学術集会 2015.12.7 京都
研究会	川端康弘； 脳血管内治療Up to Date 第13回脳卒中市民講座 2015.12.19 京都
国際学会	Shunichi Fukuda, Yuji Shimogonya, Miyuki Fukuda, Tetsuya Tsukahara； Hemodynamic Localizations in Anterior Communicating Artery Aneurysms in Comparison With Middle Cerebral Artery Aneurysms With Computational Fluid Dynamics Analysis International Stroke Conference 2016 February 17-19, 2016 Los Angeles, California
研究会	森田匠、川端康弘； 内頸動脈-前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤の一例 第6回熱海脳血管内治療セミナー 2016.3.6 静岡
研究会	川端康弘； 若年発症の中大脑動脈tiny aneurysmの一例 第6回熱海脳血管内治療セミナー 2016.3.6 静岡
研究会	川端康弘； 動脈瘤破裂によるdirect CCFの1例 第37回京滋脳神経血管内治療懇話会 2016.3.19 滋賀
研究会	福田俊一； 脳血管障害における血行力学因子の役割について 第3回予防医学研究セミナー 2016.3.28 大阪

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	著者・タイトル
Cardiovascular Diabetology 2015	Kotani Kazuhiko, Satoh-Asahara Noriko, Nakakuki Takuya, Yamakage Hajime, Shimatsu Akira, Tsukahara Tetsuya; Association between metabolic syndrome and multiple lesions of intracranial atherothrombotic stroke: a hospital-based study 2015.8;14
Interv Neuroradiol	Kawabata Y, Tsukahara T, Fukuda S, Kawarasaki S, Aoki T. Successful endovascular treatment of a dissecting aneurysm of vertebral artery associated with double origin of the posterior inferior cerebellar artery. 2015.11;22(1):62-66
J Cereb Blood Flow Metab	Gu YH, Kanazawa M, Hung SY, Wang X, Fukuda S, Koziol JA, Del Zoppo GJ. Cathepsin L acutely alters microvessel integrity within the neurovascular unit during focal cerebral ischemia. 2015.11;35(11):1888-1900
Interventional Neuroradiology	Yasuhiro Kawabata, Tetsuya Tsukahara, Shunichi Fukuda, Satoru Kawarasaki and Tomokazu Aoki; Successful endovascular treatment of a dissecting aneurysm of vertebral artery associated with double origin of the posterior inferior cerebellar artery 2016.2;22(1):62-66